

第76回 全日本バレーボール 高等学校選手権大会出場報告

秋田県立雄物川高等学校

お 礼

ようやく春の日差しが届く時期となりました。皆様にはますます御清祥のことと拝察いたします。

秋田県立雄物川高等学校男子バレーボール部の「第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会（春高バレー）」出場に際しましては、多大なる御支援や御協力を賜り厚くお礼申し上げます。この度の募金額は、実行委員、同窓生、地域の皆様、企業の皆様並びに関係各方面の皆様の御協力によりまして、およそ360万円となりました。厳しい経済状況の中にありながら本当にありがとうございました。衷心より重ねて感謝申し上げます。

さて、春高バレー全国大会は1月4日から東京体育館で開催され、雄物川高校は初戦の岡谷工業高校（長野県）戦で、善戦かなわず残念な結果となりました。

本校は、第1セット序盤ではレフトのスパイクや速攻が決まり主導権を握っていましたが、19-19からは相手ブロックに阻まれ19-25で失いました。第2セットは強打がブロックで防がれた上、相手の緩急をつけた攻撃に対応できず、持ち前の「拾ってつなぐ」バレーを発揮できずに12-25で失い、残念ながら0-2で敗れました。

今回の結果を糧に、最後の最後まであきらめない粘り強い「執念」のバレーを強化して、今後の飛躍を期待したいと思います。

試合当日は、「秋田ふるさと応援団」の皆様、「雄物川ふるさと会」の皆様をはじめ、同窓会、同窓会関東支部、男子バレーボール部後援会、保護者会の皆様が応援に駆けつけてくださいました。誠にありがとうございました。

これからも、一層選手の強化を図り、不断の努力を継続し、全国制覇の悲願達成に向け、関係者一同頑張っ

て参りたいと存じます。遅くなりましたが、ここに募金をいただきました皆様の御芳名と募金事業の概要について御報告申し上げますので、御高覧くださいますようお願い申し上げます。

末筆ながら皆様の御健勝と御多幸を心より御祈念申し上げ、お礼とさせていただきます。

令和6年3月吉日

全日本バレーボール高等学校選手権大会出場 雄物川高等学校春高バレー募金委員会

会 長	(教育振興会長)	佐々木 善 一
副 会 長	男子バレーボール部後援会長	
〃	雄物川高等学校同窓会長	
〃	(PTA会長)	山 陰 拓 也
〃	(男子バレーボール部OB会長)	安 部 弘 之
〃	(男子バレーボール部親の会3年会長)	高 橋 大 輔
〃	(男子バレーボール部親の会2年会長)	佐 藤 一 成
〃	(教育振興会副会長)	菊 地 次 雄
秋田県立雄物川高等学校長		下 橋 実